

第6回「大学リレーセミナー」



(公財) 京都産業21・けいはんなオープンイノベーションセンター (KICK) では、入居企業に加えまして、けいはんな学研都市に立地する研究機関や企業の方々、支援機関の方々にも参加していただき、研究内容や事業内容などの事例紹介、外部講師による話題提供など、相互交流の場づくりを進めています。

日時：2017年 6月22日(木) 18時~20時

場所：けいはんなオープンイノベーションセンター (KICK) 3階「会議室」

「大脳基底核の真の姿を求めて」

藤山先生は、神経内科専門医として、パーキンソン病やハンチントン舞蹈病などの患者の治療に関わっていた頃、説明のつかない症状に困惑していました。動きたいのに動けない。動きたくないのに動いてしまう。この謎に満ちた症状を引き起こしているのが大脳基底核という脳領域。さらに、大脳基底核は運動調節だけでなく、「学習にもとづいた行動選択」という重要な役割を担うこともわかってきました。しかし、運動と学習、この二つを実現する神経回路(ニューロサーキット)がどのようなものなのかは解明されていません。藤山先生はこの謎に迫るために基礎医学に移りました。さらに、同志社大学では、形態学、電気生理学、遺伝子工学を駆使した多様で新しい実験手法を導入することで、大脳基底核回路の解明、すなわち包括的に脳のデザインを解明することに取り組んできました。

大脳基底核は、線条体からダイレクトに神経伝達を行う直接路と、いくつかの核を経由して神経伝達を行う間接路を持ち、これらは独立かつ拮抗的に(アクセルとブレーキ)働くスキームとして従来広く理解されていますが、藤山教授は、このスキームにそぐわない経路を発見、ニューロサイエンスの教科書を書き換えるような事実を見出してきました。

現時点で最終解答案を提示することはできないまでも、その新しいスキームを得るための先生たちの取り組みとそれを支える信念を紹介して頂き、あらゆる職種の皆さんと、研究とは何か、開発とは何かということと一緒に考えていただくことにしています。

講師：藤山 文乃 先生

同志社大学大学院 脳科学研究科 神経回路形態部門 教授

お話 60分、意見交換 60分を予定

【定員】 **50名** (申込が定員を超えた場合は抽選となります)

【参加費】 **500円** (当日申し受けます)

【申込締切】 **2017年 6月15日(木)**

※参加申し込みは裏面をご覧ください。

お問い合わせ **公益財団法人京都産業21 けいはんな支所 KICK事務局**

E-mail kick@ki21.jp

FAX 0774-66-7546

参加申込書

- 下記に必要事項を記入して、FAXでお申込み下さい。
- E-mailでのお申込みの場合は、件名を「第6回大学リレーセミナー参加申込」として、以下の内容を記載してお申込み下さい。

E-mail : kick@ki21.jp FAX: 0774-66-7546

第6回「大学リレーセミナー」2017年6月22日(木)開催

フリガナ お名前	
ご所属 (勤務先)	
部署・役職	
住所	
TEL	(FAX)
E-mail	

<公共交通機関をご利用の場合>

■ 京都から

- 「京都駅」→近鉄京都線「新祝園駅」→奈良交通バス「公園東通り」下車 (所要約50分)

■ 大阪から

- 「京橋駅」→JR学研都市線「祝園駅」→奈良交通バス「公園東通り」下車 (所要約70分)
- 「本町駅」→中央線・近鉄けいはんな線「学研奈良登美ヶ丘駅」→奈良交通バス「公園東通り」下車 (所要約60分)
- 「難波駅」→近鉄奈良線「生駒駅」→けいはんな線「学研奈良登美ヶ丘駅」→奈良交通バス「公園東通り」下車 (所要約60分)

